

暴力団追放対策講習会の開催



会場いっぱいの講習会参加者

近年、暴力団排除機運の高まりと強力な取締り等によって暴力団は社会から孤立しつつありますが、民事介入暴力、金融、不良債権関連事犯等を多数引き起こすなど資金源は依然として活発であり、社会経済情勢の変化に対応して一層多様化、巧妙化の傾向を強め、市民社会特に建設業界においては相変わらず大きな脅威になっています。

こうした暴力団の現状をよく認識した上で、不当要求等に屈しない暴力団への対応が必要であります。そのため、暴力団追放対策講習会を平成23年2月16日(水)午後2時から神戸市教育会館404号室において開催いたしました。

始めにDVD「社会VS暴力団」を鑑賞し、不当要求の具体事例を認識いただいた上で、財団法人暴力団追放兵庫県民センター専任講師の浦上義弘氏から「暴力団の現状と山口組について」と題して講演いただきました。浦上講師は平成16年に兵庫県警察本部暴力団対策第二課を最後に退職された県警のOBで、在職中のほとんどを暴力団対策担当の刑事として取り締まりの第一線でご活躍されており、その豊富な経験をもとにお話しをいただきました。この講習会には、会員企業から108名が出席し、約2時間熱心に聞き入っていました。



会長挨拶



浦上講師講演